





羽柴秀吉の「水攻め」により難攻不落を破られた城

高松城跡 附 水攻築堤跡



指定区分	国指定史跡
読みかた	たかまつじょうあと つけたり みずぜめちくていあと
所在地	岡山市北区高松
指定年月日	昭和4年12月17日
解説	天正年間(1573~92)以前、三村氏の武将石川氏が築城した平城。城の周囲は沼地でこれらが天然の堀を形成し、難攻不落を誇っていた。天正10年(1582)羽柴秀吉に、城を堰堤で囲み川を溢れさせ城を水没させた「水攻め」という特異な戦術により、毛利方であった清水宗治が自刃したことで有名。
アクセス方法	JR備中高松駅から徒歩約10分
公開状況	自由 / 【高松城址公園資料館】開館10:00~15:00 / 休館:月曜日 / 無料
設備	高松城跡,水攻築堤跡それぞれに有り <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <small>駐車場</small> </div> <div style="text-align: center;">  <small>トイレ</small> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <small>障害者用駐車場</small> </div> <div style="text-align: center;">  <small>障害者用トイレ</small> </div> </div>
備考	現在は秀吉が築いた堰堤がわずかに残るのみで、城の建物などは残っていませんが、史跡公園として整備されています。また、堰堤跡も高松城水攻め史跡公園として整備されています。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	高松城跡 附 水攻築堤跡
よみかた	たかまつじょうあと つけたり みずぜめち くていあと
しよざいち (所在地)	岡山市北区高松
していたひ (指定した日)	昭和4年12月17日
せつめい	戦国時代(せんごくじだい)に攻(せ)められにくいように沼地(ぬまち)をいかしてつくられた城(しろ)の跡(あと)です。しかし、敵(てき)によって城を堤防(ていぼう)で囲(かこ)まれ、川が溢(あふ)れて水没(すいぼつ)してしまいました。この作戦(さくせん)は「水攻(みずぜ)め」といって、とても有名です。史跡公園(しせきこうえん)として整備(せいび)されています。